2026年11月12日

各　位

上場会社名　**コーセル株式会社**
代 表 者 名　代表取締役社長　斉藤　盛雄
（コード番号　６９０５　　東証プライム市場）
問い合せ先　執行役員　経理部長　高島　大介
ＴＥＬ　　076-432-8149

第２四半期（中間期）業績予想の修正に関するお知らせ

2026年９月18日に公表しました2027年５月期の第２四半期（中間期）の業績予想につきまして、下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

第２四半期（中間期）業績予想の修正について

2027年５月期第２四半期（中間期）連結業績予想の修正（2026年５月21日～2026年11月20日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（Ａ）	15,380	970	1,030	1,430	34.76
今回修正予想（Ｂ）	15,730	1,125	1,197	2,186	53.14
増減額（Ｂ-Ａ）	350	155	167	756	
増減率（％）	2.3	16.0	16.2	52.9	
〔ご参考〕前期中間期実績（2026年５月期中間期）	11,134	△659	117	△6	△0.15

（注）１株当たり中間純利益の予想値は、本日公表した自己株式の取得に係る取得予定株式数を考慮しておりません。

修正の理由

当社グループを取り巻く事業環境は、半導体製造装置関連の需要が引き続き好調に推移しているほか、ＦＡ関連を中心に需要の回復が進んでおります。

このような状況のもと、売上高は前回予想と概ね同水準となる見込みである一方、操業度の上昇に伴う原価率の改善や一部経費の発生時期等により、営業利益および経常利益は前回予想を上回る見込みとなりました。

また、親会社株主に帰属する中間純利益につきましては、連結子会社であったPowerbox International ABの株式譲渡に伴う会計処理および税効果会計の影響について精査を進めた結果、前回予想を上回る見込みとなりました。

以上を踏まえ、2026年９月18日に公表しました第２四半期（中間期）の業績予想を修正することといたしました。

通期業績予想について

下期につきましても、今回の第２四半期（中間期）業績予想の修正に織り込んだ事業環境が継続するものと見込んでおります。

一方、今後の材料価格の動向や一部経費の発生時期、グループ各社の業績見通し等を踏まえ、下期の業績予想については、さらに精査を進め、その確度を高める必要があると判断しております。

このため、現時点では2026年９月18日に公表しました通期業績予想を据え置き、2026年12月18日に予定しております第２四半期（中間期）決算発表時に、改めて見直しを行い、必要に応じて修正を公表する予定です。

※業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算出しておりますが、需要動向などの変化、各種通貨間の換算レート変動、株式市況動向など、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、内外環境変化などにより業績予想と乖離することもあり得ますので、ご承知おきいただきますようお願いいたします。

以 上